

令和6年度 初任者研修に係る校外研修「授業参観」(小・中)

令和6年7月11日(木)開催 竹田教育事務所

7月11日(木)に竹田市立南部小学校・竹田市立直入中学校にて、竹田教育事務所管内の初任者研修を行いました。講義や演習、授業参観、協議を通して授業の組立てや指導の在り方等について理解を深め、指導力の向上を図りました。

<研修内容>

- (1) 講義・演習「新大分スタンダードに基づいた授業づくり」
- (2) 授業参観(小) 竹田市立南部小学校
衛藤 沢美 指導教諭(6年:算数)
- (3) 研究協議①「参観授業から学ぶ指導技術」
- (4) 授業参観(中) 竹田市立直入中学校
坂本 佐知子 指導教諭(2年:国語)
- (5) 研究協議②「参観授業から学ぶ指導技術」
- (6) 研究協議③「授業実践における課題や工夫の交流」

講義・演習

新大分スタンダードのポイントについて学習し、講義内容を生かして授業シートの作成をしました。

研究協議①②

KJ法を用いて、授業づくりで大切なことをグループごとにまとめ発表しました。

模造紙に前時の考え方をまとめていたり、児童に見通しをもたせたりするなどの手立ては、とても参考になりました。

板書が見やすく、ノート指導も徹底されており、日頃の積み重ねが大切だと感じました。

先生の表情が豊かで、友だち同士の認め合いを活かした授業づくりは、とてもいいなあと感じました。



研究協議③

授業実践における課題や工夫していることなどを交流しました。

すぐに実践できそうなことが見つかったので、明日からやってみたいと思いました。

漢字5問テストや自作のヒントカード、個別の支援など、日々の指導の工夫が参考になりました。



授業参観(小・中)



算数(6年生)
「比を利用した問題」



国語(2年生)
「写真にぴったりの短歌を詠もう」

(参加者の感想)

- ・めあての設定は、今までシンプルなもの意識していましたが、子どもたちがその授業でどのようなことをするのか、見通しがもてるような設定を行う必要があると感じました。
- ・振り返りの視点については、現在・過去・未来の3つの視点をもつことは、今までにない考え方で参考になりました。
- ・国語、算数についての知識が身についただけでなく、2人の先生から学ぶことが多くありました。今回学んだことを日頃の授業に活かし、児童がより主体的で深い学びができるようこれからも頑張りたいです。